

一般質問

「NHK大河ドラマ「麒麟が来る」を活かした取り組みについて」

【質問者：議員4 議員】

はつげんつうこくもと
発言通告に基づきまして、質問いたします。

2020年の大河ドラマ「麒麟がくる」の推進協議会のワーキンググループの会合が、6月26日に行われました。

その中で、スイスの世界的デザイナーで建築家のパトリック・レイモンさんが、岐阜城周辺の伝統的な風景を高く評価した上で、案内看板などのデザインを洗練化するように求めたとの報道がありました。

【質問者：議員5 議員】

市長は、大河ドラマ館を整備する予定の岐阜公園を中心に、岐阜城や信長公居館跡、岐阜市歴史博物館などをめぐるような回遊性を持たせていく考えがおありのようです。

大河ドラマ館は、岐阜公園内の歴史博物館の中に設置される予定ですが、歴史博物館の2階は大河ドラマ館を設置するのに十分な広さがあり、1階の通常展示と合わせれば、見学者の方々に十分満足していただけるのではないのでしょうか。

【質問者：議員6

議員】

一方、金華山には多くの登山道があるほか、降雨の後だけに見られる幻
の滝が合計7カ所あり、インスタ映えすると思います。こういった地点
は、山登りを楽しんでいただく方々に絶好の景色を提供することになり
ますので、整備の強化が望まれます。

そこで、商工観光部長にお尋ねします。

他都市の大河ドラマ館の規模や展示内容と岐阜市の考え方について、
また、岐阜公園を起点とする回遊を楽しんでいただく施策をお聞かせく
ださい。

【答弁】 商工観光部長

【答弁者： 商工観光部長1】

まず、1点目の他都市の大河ドラマ館の規模や展示内容と本市における考え方についてであります。

近年放送されたNHK大河ドラマのドラマ館は、いずれも約500平方メートルの展示面積であります。次に、これらドラマ館の主な展示内容ですが、撮影セットの一部再現、撮影時のメイキング映像の上映、ドラマで使われた小道具や衣装の展示など、大河ドラマを体感できるものとなっており、ドラマの進行に合わせ展示をリニューアルすることで、リピーターの確保にも努めたと伺っております。

【答弁者： 商工観光部長2】

本市でも同様の展示のほか、斎藤道三公、織田信長公とのかかわりを表現するなど、岐阜市ならではのドラマ館となるよう、工夫を凝らしてまいりたいと考えております。

次に、2点目の岐阜公園を起点とした回遊性向上に向けた施策についてであります。

大河ドラマを契機に本市を訪れたお客様に、岐阜市の魅力を感じていただくためにも、回遊性を高める仕掛けが重要だと考えます。

【答弁者： 商工観光部長3】

岐阜公園周辺には、岐阜城のほか、斎藤家3代の菩提寺である常在寺、信長公父子廟がある崇福寺など、ゆかりのスポットが点在しており、大河ドラマ館と連携させることで、戦国時代により一層思いをはせていただけるものと考えております。

さらに、川原町かいわいや岐阜大仏などの観光スポットも近接しており、散策マップやスマートフォンを活用したまち歩きを楽しんでいただくこともできます。

菩提寺…先祖の墓があり、葬礼・仏事を営む寺

廟…死者を祀る宗教施設

【答弁者： 商工観光部長4】

それら点在する観光スポットをつなぐ手段として、レンタサイクルも大いに活用できるものと考えております。

いずれにいたしましても、大河ドラマ「麒麟がくる」の放送までとわずか。ドラマ館の設置も含め、効果的、効率的な観光振興策について、関係機関と協議を重ね、機を逸することなく対応してまいりたいと考えております。